

(参考資料)

NHKネットラジオ「らじる★らじる」に関する 総務省への再認可の申請について



平成26年 1月14日

パソコン・携帯端末で聴ける NHKネットラジオ らじる★らじる



プレイヤー画面

ラジオ第1	ラジオ第2	NHK-FM
午前7:20 ニュース・天気予報	7:20 7:30 7:40 7:50 8:00 8:15 8:30 8:40 8:50	午前7:20 ニュース・天気予報
午前7:25 ラジオあさいちばん	7:15 7:30 7:45 8:00 8:15 8:30 8:40 8:50	午前7:25 ニュース・天気予報
午前7:40 ニュース・天気予報・鉄道情報・航空情報ほか	7:30 7:45 8:00 8:15 8:30 8:40 8:50	午前7:30 ニュース・天気予報
午前7:58 朝の音楽	7:45 8:00 8:15 8:30 8:40 8:50	午前7:45 ニュース・天気予報
午前8:00 まっぴん! 松田浩志	8:00 8:15 8:30 8:40 8:50	午前8:00 ニュース・天気予報
午前8:55 ニュース・天気予報・交通情報	8:50 9:00 9:05	午前8:55 ニュース・天気予報
午前9:00 ニュース	9:00 9:05	午前9:00 ニュース・天気予報
午前9:05 まっぴん! 松田浩志	9:05	午前9:05 ニュース・天気予報

PC版 らじる★らじる
<http://nhk.jp/netradio>



スマートフォン



タブレット端末

NHK ネットラジオ らじる★らじる 経緯と現状

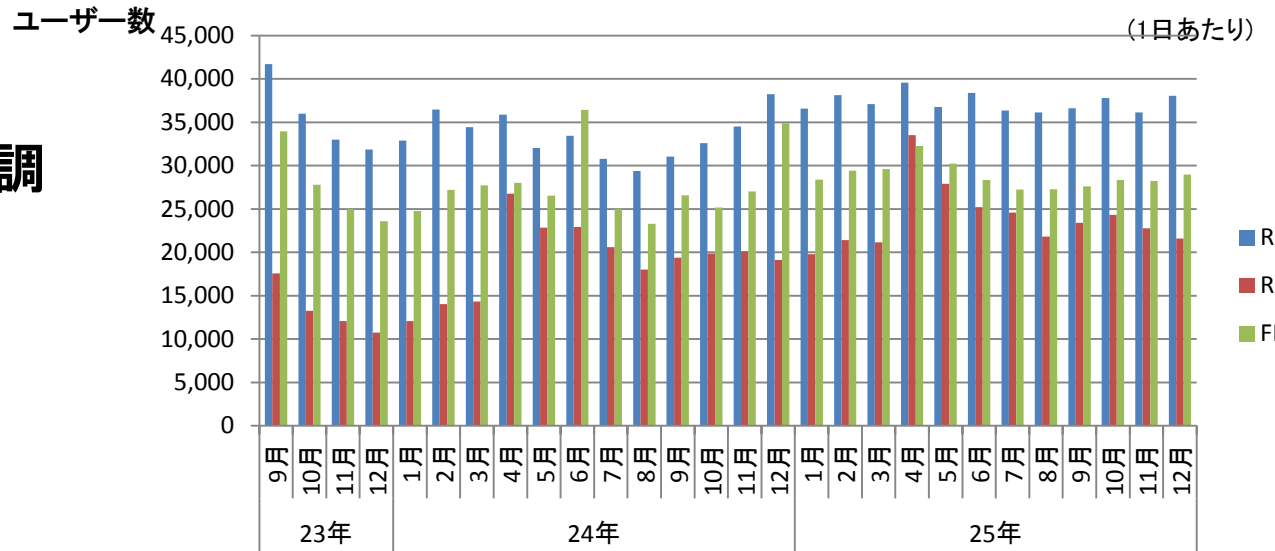
「ラジオ放送が聴取しにくい状況の改善に資するため」、平成23年9月から26年3月末までの期限で総務大臣の認可を得て試行的に開始。
途中追加認可をうけ、平成25年5月からは一部地域(大阪・名古屋・仙台各放送局)の地域放送の配信も加えて、補完的措置としての有効性を検証中。

【現状】

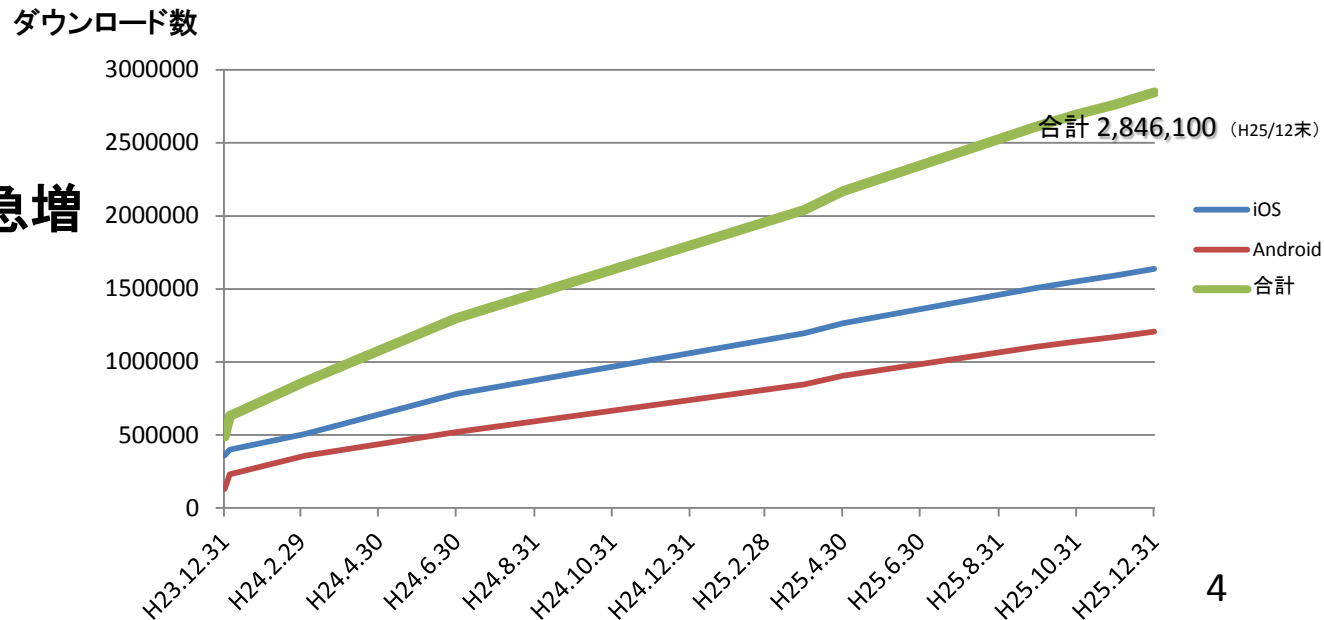
- ・R1(関東広域)、R2(全国)、FM(東京都域)の放送に加え、R1(近畿広域、中京広域、宮城県域)、FM(大阪府域、愛知県域、宮城県域)の番組を提供。
- ・提供エリアはいずれも「全国」(国内限定だが地域制限はなし)。
- ・時報、緊急地震速報は消音措置。政見経歴放送等の「蓋かぶせ」も実施。

聴取者数・アプリ(スマホ・タブレット)ダウンロード数の推移

PC版 聴取者数は堅調



アプリ(スマホ・タブレット)
ダウンロード数は急増



PC版 平均聴取者数(地域別)

(一日平均)

		平成25年4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
R1	R1合計	39,575	36,766	38,380	36,345	36,132	37,143	37,806	36,155	38,052
	関東広域放送	39,575	28,610	30,607	29,022	29,083	29,023	30,147	29,416	31,114
	近畿広域放送	—	3,768	4,000	3,745	3,712	3,916	3,920	3,493	3,569
	中京広域放送	—	2,384	2,139	2,024	1,920	2,719	2,158	1,923	2,018
	宮城県域放送	—	2,004	1,634	1,554	1,417	1,485	1,580	1,323	1,351
R2	R2合計	33,509	27,920	25,222	24,601	21,827	23,419	24,331	22,784	21,587
FM	FM合計	32,276	30,248	28,370	27,258	27,274	27,621	28,372	28,257	28,978
	東京都域放送	32,276	26,395	24,172	23,163	23,234	23,369	24,104	24,495	25,263
	大阪府域放送	—	1,792	2,166	2,105	2,124	2,187	2,210	1,955	1,923
	愛知県域放送	—	1,131	1,198	1,190	1,177	1,303	1,286	1,152	1,153
	宮城県域放送	—	930	834	800	739	762	771	654	639

らじる★らじる 利用者※の反応

H25年10月に行った利用者アンケート(回答数15,118)では

- ▽ 利用理由は、上位から「ラジオ受信機で聴くより便利60%」「ラジオより音質が良い43%」「混信などで聴きづらかったから 30%」「番組表などがあって便利だから25%」の順に高い。
- ▽ 音質の良さ、聴取の便利さ、聴取環境の改善を中心に、「サービスへの満足度90%」、「継続利用意向93%」と高評価が続く。
- ▽ 地域放送再送信(大阪・名古屋・仙台)の追加によって、利用者のチャンネル設定地域は、「東京62%、大阪15%、名古屋8%、仙台5%」居住地に応じて分散。
- ▽ 「災害などが起きた時に、その地域のラジオ放送を聴けるようにしてほしい」という要望は92%と高い期待が寄せられている。

「再認可申請案」の概要

▽業務の位置づけ・理由(現行通り)

ラジオ放送が聴取しにくい状況の改善に資する補完的な措置として、その効果の検証・確認

▽提供する番組(現行通り)

R1: 関東広域放送、近畿広域放送、中京広域放送、宮城県域放送

R2: 全国放送

FM: 東京都域放送、大阪府域放送、愛知県域放送、宮城県域放送

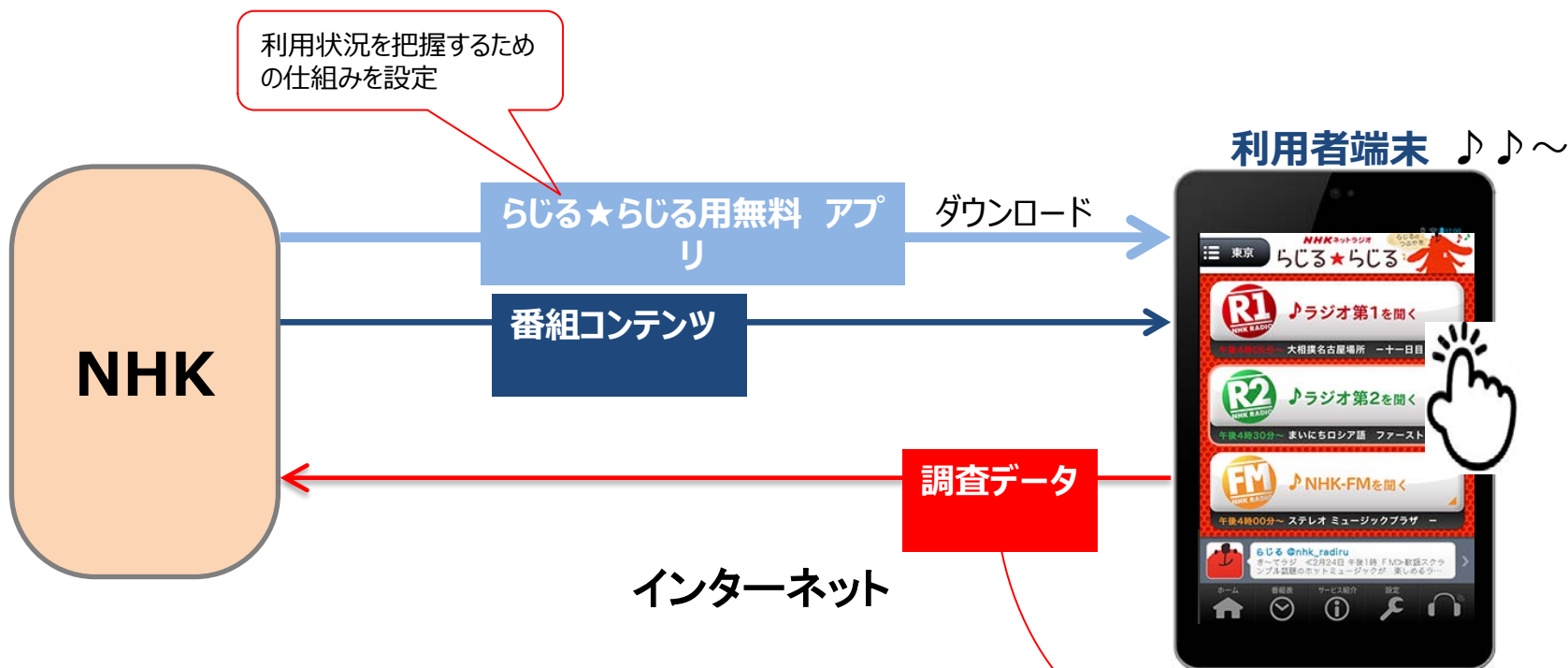
▽提供エリア(現行通り)

国内限定(国内での地域制限はしない)

▽携帯端末を対象とした調査【追加】

- ・携帯端末による利用状況を把握するため、必要な措置を講じた上で利用者から、利用チャンネル、時間等のデータを収集、分析する。

携帯端末調査イメージ



らじるアプリのユーザーが何らかの動作をすると、そのデータが、NHKに返ってくる。
(利用チャンネル、利用時間帯など)

▽ 「らじる★らじる 東京」(R1・FM)の内容【変更】

(現在) 全国向け共通番組

(変更後) R1 関東広域放送

FM 東京都域放送

▽支出見込み(平成26年度)

支出 0.7億円

<参考> これまでの支出の推移

(単位 億円)

区 分	23年度	24年度	25年度	26年度
認可申請時 見込み	1.4	0.8	2.1	0.7
実績	1.4	0.8	1.8(見込み)	—

▽ 業務の実施期間

平成26年4月1日～平成27年3月31日

▽調査検証の結果について

適宜とりまとめて協会のホームページ等で公表する。